

2022年4月1日

生徒・保護者 各位

学校法人恭敬学園
学園長 田中 智

2022年度の授業実施方針について

日頃より本学園の教育活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
2022年度の授業は、学びの継続だけでなく、これまでの経験と知見を活かした教育の更なる充実を図りながら、次のとおり実施することとします。

1. 2022年度授業実施方針

- (1) 「新型コロナウイルス感染症への対応が当面続くことを前提とした教育」と「コロナ禍に関わらずオンライン教育の有効性を活かした新たな教育」この両立を図りながら授業を実施していきます。
- (2) 生徒及び教職員の安全に最大限配慮することを最優先とし、対面授業を行う場合は、感染防止対策（換気、座席間隔の確保等）を十分講じることを前提とします。
- (3) 上記(2)の前提を踏まえた上で、オンライン授業の様々な利点を活かし、授業形態、科目特性及び教育効果を勘案し、対面授業とオンライン授業のそれぞれの良さを効果的に併用した授業を行っていきます。
- (4) 今後の新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、年度の途中であっても授業実施形態を柔軟に見直していきます。

2. 授業実施に伴う配慮事項等

- (1) 対面授業において、罹患等のため出席停止とされた生徒や、やむを得ない事情により対面授業への出席が困難な生徒に対しては、本学学修支援システムを活用した授業教材の配信等、代替措置を講じます。
- (2) オンライン授業のみに終始し、校内での学修機会が無く、生徒相互のコミュニケーションの機会が持てない状況が生じないよう配慮していきます。
- (3) 換気の悪い密閉空間を避けるために教室の換気をこまめに行います。休憩中は定期的な換気を行います。

3. 生徒の皆さんへのお願い

- (1) 学内での感染拡大防止のため、毎日の体調管理を行うとともに、体調不良・発熱(37.5℃以上)の症状がある場合は無理な登校を控えてください。
- (2) オリエンテーション時に「検温チェックシート」を配布しますので、毎朝夕の検温の結果を記録してください。検温チェックシートは必ず職員室に提出してください。
- (3) 生徒の新型コロナウイルス感染症への罹患は、授業そのものよりは会食や生活上の行動を通じて多く発生しています。自分だけではなく、友人、家族に関わる安全上の問題であるということに留意し、節度ある行動を心掛けてください。
- (4) 不安やストレスを感じることは特別なことではありません。悩みや不安、心身の不調などがある場合には、クラス担任、指導教員、カウンセラーなど教職員に遠慮なく相談してください。

4. 保護者の皆様へのお願い

- (1) 登校前の健康観察について「健康チェックカード」に記載されている項目にもとづいて、登校前の健康観察を行わせてください。なお、体温は毎日測定し、「健康チェックカード」に記録してください。「健康チェックカード」の項目のうち、普段の状態とは明らかに違うと感じ、いずれかに○がつく場合は、所属サテライトキャンパスに連絡をして自宅で休養させてください。また、この場合は、医療機関での受診をおすすめします。なお、このことに関する欠席は出席停止扱いになります。
- (2) 登校後、生徒に発熱など普段の状態とは明らかに違う症状がみられるときには自宅で休養し、医療機関での受診をすすめます。この場合も出席停止とします。
- (3) 出席停止等の扱いについて
生徒への感染が判明した場合は治癒するまで出席停止とします。なお、治癒するとは、医師による治癒証明書が提出されたことによります。

皆さまの安全と健康を最優先とし、本学園として感染拡大防止に全面的に協力すべく、2022年度の授業実施方針を決定させていただきました。くれぐれも体調管理等にお気をつけくださいますよう、お願い申し上げます。

学校における新型コロナウイルス感染症 に関する衛生管理マニュアル

～「学校の新しい生活様式」～

[学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～\(2021.11.22 Ver.7\) \(mext.go.jp\)](#)